

## 糖尿病療養指導情報提供書の活用方法

- クリニックで生活指導上困っていることがある場合、相談ができる。
- 総合病院入院中に、自己注射手技や内服薬の自己管理状況などの確認ができ、再指導ができる。
- 総合病院入院中に新たに開始となった自己注射やSMBGなどについての情報共有ができる。
- 総合病院での治療内容の情報共有ができる。
- 足壊疽の治療をして退院したあと、フットケアをお願いすることができる。

## 糖尿病療養指導情報提供書の記載方法

- 些細な情報でも記載して情報交換する。
- クリニック→総合病院→クリニック間で継続した療養指導ができる。
- 記載は、全部を記載できなくても記入できる情報のみでもよい。